

令和3年(2021年)2月号

木村みね子公式ホームページ

発行 木村みね子 -

お気軽に、皆様の ご意見・お問合せ等 お寄せ下さい。



http://www.mineko-k.jp





https://www.facebook.com/minekimu/

年頭ご挨拶 皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎え のこととお慶び申し上げます。

あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染の流行が世界を揺さぶった1年であ りました。外出制限や社会生活における自粛など今までに経験のない 事態に直面し、皆様のご心労もいかばかりかとお察し申し上げます。

松戸市では新型コロナウイルスの感染拡大を受け、3月から公共施 設の閉鎖、公的行事の休止や小・中・高校の臨時休校などの措置がと られました。昨年12月には予防接種法が改正され、松戸市では円滑 にワクチン接種が実施できる体制として昨年 12 月 21 日付けで新型コ ロナウイルスワクチン接種担当室が設置され接種体制の整備に向けて、 ワクチン接種のクーポン券等の作成・発送準備・制度周知、医師会等 と連携した接種実施体制の構築、ワクチン接種受付センター開設準備 等が既に進められております。

昨年は議会におきましても感染拡大防止に取り組んでまいりました。 例えば、本会議では採決時を除き議員は定足数に配慮し半分ずつ交代 での出席、一般質問の持ち時間を通常1時間(3月の代表質問を除く) から25分に短縮するなどの防止策を実施致しました。

私は3月議会における代表質問ならびに9月議会での一般質問を合 わせて49項目にわたる質問に臨みました。また、私にとりまして4期 目改選後はもとより、それ以前からも掲げておりました政策に粘り強 く取り組んでまいりました結果、21世紀の森と広場「千駄堀池のかい ぼり」の実施、常盤平団地E地区の違法駐車対策をはじめ複数の政策 が実現に至りました。詳しくは本紙面をご高覧戴けましたら幸甚です。

昨年12月議会では市議会正副議長の辞任に伴う選挙が行われ、私 は第68代松戸市議会議長に選出され、就任しました。とりわけ本年 は市役所・本庁舎の移転を含めた松戸駅東口の新拠点ゾーン整備計画 など大型事業についての議論も活発に行われるものと思われます。市 政が適切な方向へ進むよう冷静に見極めながら、議会内の合意形成を 図る調整役として、その職責を全うするとともに市議会におきまして も新型コロナ感染拡大防止対策に万全を期してまいります。本年も尚 一層のご指導とご支援を賜ります様何卒宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに新しい年が皆様に とりまして穏やかで温かい1年でありますように祈念申し上げ年頭の ご挨拶とさせて戴きます。

令和3年1月

松戸市議会議長木村みね子

木村みね子トピッ

| 🔐 木村みね子の政策が実現へ!

木村みね子が4期目の市議選に際し掲げておりました政策 や市民の皆様よりお寄せいただきました声を市議会で提言す るなど粘り強く取り組んでまいりました結果、多くのことが 実現に至りましたのでご報告申し上げます。

▶21世紀の森と広場"千駄堀池のかいぼり"実施される!!

地元の皆様より寄せられました 声をもとに、木村みね子が平成27 年6月以降再三に亘り市議会本会 議において提言してまいりました 21世紀の森と広場「千駄堀池」の かいぼりが令和2年7月、実施に 至りました。

千駄堀池は平成5年の開園以来 27年間、一度も浚せつが行われて おらず、植物性プランクトンの増 加による透明度の低下やオオクチ バス、ブルーギルなど外来魚の増 殖により生態系が乱れており、か いぼりを実施した結果、外来種13 種(726 匹)、在来種 9 種(1,711 匹)



パークセンター付近のスタッフの皆さん



水位が下がった千駄堀池で「かいぼり」実施の様子

が捕獲されました。当日の様子は令和2年8月30日にテレビ東京「緊 急 SOS!池の水ぜんぶ抜く大作戦」で放映されました。

21世紀の森と広場では、いきものの持ち込みが禁止されています。 ルールを守って豊かな自然を未来へとつなげていきたいものです。

◆常盤平団地・E 地区駐車禁止がスタート!!

木村みね子が市議会本会議において常盤平団地ならびに近隣住民の 皆様の願いでありました「常盤平団地E地区の違法駐車対策」を取

り上げましたところ、令和2年8月、 松戸東警察署より指定駐車禁止の交 通規制がかけられ、その後の団地自 治会及び住民の皆様のご協力により 現在では違法駐車車両は驚くほど少 なくなっております。

常盤平第二小学校の通学路にも なっている当該道路は一般の歩行者



団地E地区の駐車禁止道路(令和2年12月撮影)

の安全にも寄与できるものです。今後とも住民の皆様の駐車禁止への ご理解とご協力をお願い致します。

◆実現に至ったその他の政策

上記の他に実現に至った木村みね子の政策を紹介させて戴きます。

●高齢者や障がい者のゴミ出し困難世帯のゴミ収集支援と安否確認

週1回(決められた曜日に)市職員が戸別に訪問し回収します。ゴ ミが出ていない時は声がけをし、応答がない場合には親族やケアマ ネージャーなどに連絡、安否確認をお願いしております。

【問合せ先】環境業務課ごみコールセンター ☎ 0120-264-057

●病児・病後児保育の拡大

従来の4施設に加え病児・病後児保育室「ラポールヤバシラ」が令 和2年10月、市内日暮にオープンしました。病気及び病気回復期の為、 集団保育や家庭保育が困難なお子様をお預かりします。

【連絡先】ラポールヤバシラ ☎ 393-8688

●幼稚園預かり保育料の助成

通常保育時間(おおむね9時~14時)以外も保育を行う「預かり 保育」にかかる別料金に対し、国の助成(月額最大11,300円)に加 えて、松戸市は独自に月額最大30,000円を助成します。

【問合せ先】幼児教育課 ☎701-5126

| 記 木村みね子「第68代市議会議長」に就任!

令和2年12月定例会におきまして市議会正副議長の辞任に伴う選挙が行われ、木村みね子は第68代松戸 市議会議長に選出され、就任しました。女性の議長は昭和18年(1943年)市制施行以来2人目となります。 ※松戸市では市議会の申し合わせにより、議長、副議長、監査委員(議会選出)の三役に在任中は中立、公平の観点から議会における一般 質問を控えております。皆様にはご理解を賜りますようお願い申し上げます。



松戸市議会令和2年3月 及び9月定例会・本会議に おきまして、木村みね子は 皆様からの声や自身の政策 を市政に反映させるべく一 般質問(3月は所属会派の 代表質問) に臨み、合わせ て49項目に亘る質問を致 しました。その一部を抜粋 し掲載しました。



■新型コロナウイルス感染症対策について、本市の全 体的な対策は・・・

【新型コロナウイルス感染症対策】

※まつど議会だよりNo.241(令和2年5月発行)に掲載

新型コロナウイルス感染症対策について、本市の全 体的な対策を伺う。

答弁 (健康福祉部長)

市主催のイベントは3月末まで原則中止とした。市 が後援等をするイベントは主催団体が開催可否を充分 に検討した上で主催団体が決定する。イベント開催時 には参加者に注意喚起し、手指消毒液を設置すること や体調不良者の参加自粛などを要請している。町会・ 自治会のイベントについては市が後援するイベントと 同様な対応を依頼した他、感染予防対策などを記載し たポスターの掲示も依頼した。感染拡大防止の為、利 用を中止する施設は市ホームページ等で情報更新して いる。市庁舎内では、窓口の接客カウンターなどへの 消毒液の設置、感染予防対策の啓発チラシの掲示を 行っている。市職員に対しては、時差出勤、マスク着用、 予防対策の励行、出勤前の検温実施など感染拡大防止

今後は状況が目まぐるしく変化していくことが予想 される。国・県の各種対策や情報収集に努め、市民の 不安解消につながるよう速やかに情報発信し、感染拡 大防止に努める。

■本市のまちづくりは、総合計画と都市計画マスター プランに基づいて行うが、期限が令和3年3月末と 迫っている・・・

【まちづくりに対する基本的考え方】

※まつど議会だよりNo.241(令和2年5月発行)に掲載

次期総合計画と都市計画マスタープラン策定の進捗 について伺う。

答弁 (総合政策部長)

次期総合計画は策定に向け、市民の意見を伺う目的 で3つの市民参加企画を実施した。現在それぞれの実 施成果の最終報告に向け作業を進めており、整い次第 ホームページ等で公開を予定している。令和2年度も 市民の意見を伺う機会として「タウンミーティング」、 「パブリックコメント」の実施を予定している。現計 画は最終盤に差し掛かっており、現時点における事業 の取り組み状況などを共有し、次期総合計画の立案に 繋げていく。

答弁(街づくり部長)

都市計画マスタープランの進捗については、現在、 庁内検討会議など関係各課と連携を図りながら、都市 の特性や本市を取り巻く環境の変化などを分析し、今 後の都市づくりの方向性を検討している段階である。 令和2年度末の改定を目指し作業を進めている。

■市庁舎の移転建て替えは有事の際の災害対策本部機 能を確保する為にも急務である・・・ 【新市庁舎整備基本計画】

木村みね子トピックス型

新拠点ゾーンはまだ協議の最中であり、肝心な新庁 舎の建て替える場所が確保されていない。計画策定の 進捗及び新市庁舎に求められる床面積について伺う。

答弁 (財務部長)

新庁舎整備基本計画の策定にあたり、市民と市職員 による「MATSUDOING2050 わたしがつくる!まつ どのみらいワークショップ」では松戸駅周辺のまちづ くりにおいて「松戸駅周辺の防災拠点としての機能」 が必要との意見があった。また、市民ワークショップ など多くの方からの意見も踏まえ、今後高い確率で起 こると予想されている首都直下地震などを踏まえた新 庁舎整備が必要と認識している。

現在、新庁舎整備基本計画の策定に取り組んでおり、 基本計画の策定を進める中で早急に新庁舎の建設場所 や建物の形状や規模などを固めていく。老朽化し、耐 震性に課題のある市庁舎の移転建て替えは喫緊の課題 と認識しており、新年度は基本計画の策定にしっかり と取り組み、様々な課題を解決し早期実現を目指して



駐車場側から見た市庁舎(本館・新館)

新市庁舎に求められる床面積について「松戸市新庁 舎必要面積算定業務委託」を実施している。市民にとっ て使いやすい窓口配置や、職員にとって効率的で働き やすい業務環境のために必要な面積について検討を行 う。最終的に必要な面積については、現在算定作業を 進めており、現時点で具体的な数字を申し上げる状況 にない。

■本市発展の原動力となった常盤平団地の再生は本市 の未来を左右することは言うまでもなく、今迄以上 にURへの働きかけが重要である・・・ 【常盤平団地再生】

質問

本市の考えるUR常盤平団地再生の方向性や団地を 含めた常盤平地域全体の活性化策について伺う。

答弁(副市長)

市内の中でも特に少子高齢化や住宅・施設の老朽化 が進んでおり本市の更なる発展に向けて、常盤平団地 の再生は喫緊の課題であると認識している。本市とし ては、常盤平地域の豊かな緑などの地域資源を活かし た、多世代が快適に安心して住み続けられる元気で魅 力あるまちの実現を目指し、居住者の方々の居住の安 定を確保しつつ、子育て世帯や若い世代を呼び込む為 の団地再生や、新しい機能の導入などを進めていくこ とが重要であると考えている。



昨年6月に本市とUR都市機構が包括協定を締結 し、現在、常盤平団地と地域の現状や課題、まちづく りの方向性、団地再生の進め方などについて意見交換 を重ねている。今後、地域の皆様と対話を重ねながら、 UR都市機構と連携し、常盤平団地の再生や地域の活 性化に積極的に取り組んでいく。

■本市では今定例会で松戸市虐待防止条例が上程さ れ、具体的な施策を議論する環境が整うと考える。 児童虐待については全国の児童相談所への虐待相談 件数が増加を続けており、早急な対策が求められ

【児童相談所の設置】

※まつど議会だよりNo.241(令和2年5月発行)に掲載

千葉県では新たな児童相談所設置の方向性が示され た。この様に児童虐待防止を取り巻く環境は前進した と思われることから、児童虐待の防止の要となる児童 相談所について伺う。

答弁(市長)

本市に児童相談所が設置されると児童相談所と連携 し在宅生活を送る子どもや家庭への支援がより充実で きる。県の児童相談所の管轄等の見直しは令和2年3 月実施予定の社会福祉審議会の専門分科会で新たな管 轄区域が検討される予定であり、現時点ではその後示 される区割りの結果を注視していく。児童相談所の本 市への設置は市としても切望しており、誘致に向けて 積極的に進めていく。

■本市は昨年 12 月議会において災害時の避難所へ ホームレスの受け入れ姿勢を示したが、衛生管理等 のリスク回避が必要ではないか・・・

※まつど議会だよりNo.243(令和2年11月発行)に掲載

ホームレス専用の避難所設置について伺う。

答弁 (総務部長)

【災害時の避難所設置】

災害時にはホームレスや感染症の恐れがある方等の 避難が想定される。ホームレスの方を受け入れる際に は、体調チェックや汚れ、臭いの除去対策を講じ、必 要に応じ別室へ案内する。避難所での感染症対策は充 分に配慮が必要であり、医療機関との連携を密にし、 感染症罹患者がいれば医療機関へ迅速に搬送するなど 避難者の健康管理に努めていく。

令和3年3月議会予定

◆会期

2月22日(月)~3月23日(火)まで、30日間の予定です。 本会議、常任委員会の他、松戸市の令和3年度予算案を審査し決 定する予算審査特別委員会が開催されます。

◆本会議日程

3月2日(火)、3日(水)、4日(木)の3日間

※3月議会は恒例により会派代表による代表質問となります。

▶市議会の傍聴にお気軽にお越し下さい。

本会議及び常任委員会は開催当日、簡単な手続きで傍聴が可能です。 傍聴ご希望の方は松戸市議会事務局(TEL366-7381)までお問い合わせ下さい。